月定例会

予算(第四号)では、

国の交付金

きめ細かな交付金」で市庁舎の

案はすべて可決された。

三月定例会に付託された九議

委員長

長が

文 第 代。

平成二十二年度一般会計補正

3月定例会において、各常任委員会等で議論となったものを各委員長がまとめたものです。

明がなされた。

籍購入などが行われるという説 ぐ交付金」で図書館の改修や書 が行われ、「住民生活に光をそそ 身体障がい者用の駐車場の整備

ど、政治倫理の一層の確立を図 るための整備がなされた。 求の要件が大幅に緩和されるな されるとともに、市民の調査請 拡大され、その報告内容が拡大 及び教育長並びに配偶者等まで 出義務者の範囲が市長、 部改正」は、資産等報告書の提 唇日市長等政治倫理条例の 副市長

から開館する天体観測施設、一白 限する、という内容であった。 基づいて、欠格条項を定めたり、 暴力団排除条例の趣旨や規定に 公の施設の使用許可申請等を制 正など四議案は、いずれも春日市 なお、三月二十四日には、四月 また、春日市表彰条例の一部改

> けた。 体観測指導員の方から説明を受

総

務 文

教 委

員

会



総務文教委員長報告

件のうち一件が採択された。

案に賛成した。また、 十五件全てに対して、

請願は一 全員が原

市 民 厚 生 委 員 会

委員長 塚? 本き 良ははる

受けました。

受けました。 が使用することを排除するため 件について審査を行いました。 の規定の整備であるとの説明を では、公の施設を暴力団関係者 いきプラザ設置条例の一部改正 当委員会に付託された議案士 「老人福祉センター及びいき

傾向であることなどの説明を受 比べ、被保険者数は減少してい 予算について」では、前年度に 「国民健康保険事業特別会計 医療費は全体的に伸びる 医療の高度化などを反映

水大池公園星の館」を視察し、天

けました。

握を行い、早期発見、早期治療 要支援にならないよう、実態把 供を行うなど、元気な高齢者が ンフレットの配布による情報提 改善臨時特例基金について、 に努めていることなどの説明を 内容等について、意向調査やパ 施策事業でのアンケート調査の られること。また、特定高齢者 状況でみると、多少の改善がみ 関しては、介護サービス計画の ることや、 るために活用している基金であ 四期の中で保険料の高騰を抑え について」では、介護従事者処遇 介護保険事業特別会計予算 介護従事者の処遇に

ります。 して、全員が原案に賛成してお 委員会では、全ての議案に対



市民厚生委員長報告

行部からは、市道路線の勾配 いか、との意見が出された。執 別途に市道路線とすべきではな また、第一三七七号路線は途中 ての基準を満たしているのか、 線の勾配が急だが市道路線とし 路線の認定」は、第一三七五号路 にとの意見が出された。 「 市道 るので、支出は極力抑えるよう の伸びが見込めるのか不安があ 事業会計予算」は下水道使用料 なされた。 **ナメートル以内であれば同一路** こと、枝線については奥行がこ ナーパーセントまで可能である に枝線が二本出ているが本来は 緑として可能であるとの説明 「平成二三年度春日市下水

執行部から説明がなされた。 る決定に至った経緯について、 興会が花火の打ち上げを中止 める請願」は、春日市民祭り振 上げ花火の中止)の撤回をもと 「春日あんどんまつり(打ち

地 域 建 設 委

会

委員長 野のぐま 明 黄 み

今定例会で付託を受けた議案

七パーセントの減となっている

決の結果 ないなどの意見が出された。採 祭り振興会理事会での決定事項 員からは、 について反対の意思は表明でき 議会として春日市民 賛成者がなく不採択

> 四万三千円で、対前年度比一億 な地方交付税は、五七億八、六五 時財政対策債を合計した実質的 地方交付税とその一部である臨

八九万八千円の増額、

率にして

・ハパーセントの増となって

市債については、

起債額

となった。 地域建設委員会現地調査

のは、

市政広報費、

市営住宅建

替事業費、小中学校施設耐震化

事業、

南部白水地区における道

予算審査特別委員

備事業費、

自主管理学校開放事 文化振興課事務室移

業補助金、

路台帳整備及び町界町名地番整

助金、

新南部工場周辺地元自治

会交付金などについてであった。

委員会では、賛成多数で原案

設工事、防犯・暴力追放事業補

委員長 **前**き 田だ **俊**む雄ぉ

千円の増額、率にして二・二パー 対前年度比、五億九、七一〇万八 セントの増となっている。 の歳入歳出、それぞれの総額は、 一八二億二、八九〇万五千円で、 平成二十三年度一般会計予算

を可決することに賛成した。

(賛否が分かれた案件)

す市税は、一一五億四、八九四万

歳入関係では、その根幹を成

ハ千円で、対前年度比、ハ、七〇

(万七千円の減額、率にして○

予算審查特別委員長報告

議決結果

※その他の案件については全員賛成で可決されました。

されました。今年は改選期であり、

会期

議会では、例年どおりの日程で慎重に を短縮した市議会もありましたが、 案三十五件、

請願二件が各委員会に付託

長から提案された議

今定例会では、

トの減となっている。

歳出関係で主に議論となった

年度比三億三、三六〇万円の減 は二〇億二、六二〇万円で、対前

率にして十四・ーパー

セン

	創		政	政会		公 明 党			党	近未来21			薫	風	日本 共産党		衆政会		
平成23年第1回(3月)定例会 件 名	竹下	友廣	柴田	與國	坂本	岩切	吉村	前田	野口	金堂	大久保妙子	武末	藤井	近藤	村山	長能	五藤	塚本	議決結果
	尚志	英司	英明	洋	靖男	幹嘉	敦子	俊雄	明美	清之	妙子	哲治	俊雄	幸恵	正美	文代	源寿	良治	
平成23年度春日市一般会計予算に ついて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	•	0	0	原案 可決
春日あんどんまつり(打ち上げ花 火の中止)の撤回をもとめる請願 について	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	0	•	•	•	•	•	不採択

※各会派の所属議員の党派は次のとおり

■ 公明党〔公明党④〕 ■ 近未来21〔無所属③〕

にわたり活発な議論を交わしました。

創政会〔無所属⑤〕

■ 日本共産党[日本共産党②]

たって、請願第二号(※二)に対しての賛

の本会議で委員長報告を行い、 査を行いました。審査の結果は、

採決にあ 最終

討論及び第二十九号議案 (※三) に対して

(原案について ○賛成 ●反対) ※欠は欠席

※松尾浩孝議員は議長職のため、表決権は ありません。

、ます。

づき、定例会ごとに議会活動の評価を

議会では、

春日市議会基本条例に基

風〔無所属②〕

衆政会〔無所属②〕

また、一

般質問は十人が行い、二日

蕳

結果は、上に掲載しています。

反対討論が各一件行われました。

<u>*</u>

がありました。今後、さらに多くの方に よう議員一同、 傍聴していただける魅力ある議会となる 般質問には二日間で述べ五十九名の傍聴 いますのでご覧ください。 会議録を市議会ホームページに掲載して (※一)請願第二号=春日あんどんまつり なお、委員長報告の詳細及び本会議 努めてまいります。

第二十九号議案=平成二十三年度一 ち上げ花火の中止) 請願について 会計予算について の撤回をもとめる 般

議 会 の 評 価

市

日市議会運営委員会